

＜勤務条件＞ 休日夜間急病診療所 事務員

身分	いわき市会計年度任用職員（パートタイム）																				
任用期間	令和８年４月１日～令和９年３月３１日																				
勤務時間	<p>①平日 午後７時30分から午後11時30分まで</p> <p>②土曜 午後６時30分から午後11時30分まで</p> <p>③日曜 午後１時30分から午後11時30分まで（休憩１時間）</p> <p>④祝日、８月13日～15日、12月30日～翌年１月３日</p> <p>以下のいずれかの時間帯での勤務になります</p> <p>・午前８時30分から午後４時45分まで（休憩１時間）</p> <p>・午後４時15分から午後11時30分まで（休憩１時間）</p> <p>・午前８時30分から午後11時30分まで（休憩２時間）</p> <p>※ 業務において必要がある場合、時間外勤務が発生する場合があります。</p>																				
勤務場所	〒973-8408 いわき市内郷高坂町四方木田191 いわき市休日夜間急病診療所																				
勤務日数	<p>週１日～２日程度</p> <p>※ 年間を通して診療を行っているため、年末年始などの休日や連休に勤務があります。勤務日については、ローテーションにより勤務日を割当て、各職員に対し概ね１ヶ月前にお知らせします。</p>																				
給与	<table><tr><td>①平日 午後７時30分から午後11時30分まで</td><td>日額</td><td>8,600円</td></tr><tr><td>②土曜 午後６時30分から午後11時30分まで</td><td>日額</td><td>10,600円</td></tr><tr><td>③日曜 午後１時30分から午後11時30分まで（休憩１時間）</td><td>日額</td><td>20,040円</td></tr><tr><td>④祝日 午前８時30分から午後４時45分まで（休憩１時間）</td><td>日額</td><td>15,660円</td></tr><tr><td>⑤祝日 午後４時15分から午後11時30分まで（休憩１時間）</td><td>日額</td><td>14,100円</td></tr><tr><td>⑥祝日 午前８時30分から午後11時30分まで（休憩２時間）</td><td>日額</td><td>28,680円</td></tr></table> <p>※ゴールデンウィーク、８月13日～15日、12月30日～翌年１月３日は割増</p>			①平日 午後７時30分から午後11時30分まで	日額	8,600円	②土曜 午後６時30分から午後11時30分まで	日額	10,600円	③日曜 午後１時30分から午後11時30分まで（休憩１時間）	日額	20,040円	④祝日 午前８時30分から午後４時45分まで（休憩１時間）	日額	15,660円	⑤祝日 午後４時15分から午後11時30分まで（休憩１時間）	日額	14,100円	⑥祝日 午前８時30分から午後11時30分まで（休憩２時間）	日額	28,680円
①平日 午後７時30分から午後11時30分まで	日額	8,600円																			
②土曜 午後６時30分から午後11時30分まで	日額	10,600円																			
③日曜 午後１時30分から午後11時30分まで（休憩１時間）	日額	20,040円																			
④祝日 午前８時30分から午後４時45分まで（休憩１時間）	日額	15,660円																			
⑤祝日 午後４時15分から午後11時30分まで（休憩１時間）	日額	14,100円																			
⑥祝日 午前８時30分から午後11時30分まで（休憩２時間）	日額	28,680円																			
手当等	<p>・勤務１回あたり2,500円を支給します。</p> <p>・条例等の定めるところにより、時間外勤務報酬、通勤費、期末手当が支給されます。</p>																				

休暇等	年次有給休暇：7日（42時間）を付与します。
社会保険	加入となりません。 （健康保険及び厚生年金保険）
雇用保険	加入となりません。
労災保険	公務災害又は労働災害補償制度が適用されます。
その他	<p>(1) 給与等支給日は翌月15日</p> <p>(2) 服務規程（職務専念義務や守秘義務等）が適用されます。</p> <p>(3) 任用後1月間は条件付採用期間となります。ただし、任用後1月間の勤務日数が15日に満たない場合には、勤務日数が15日に達するまで延長されます。</p> <p>(4) 任用期間の勤務実績に基づく能力の実証などにより、翌年度以降に再度の任用を行う場合があります（2回まで）。</p>